

学校教育目標 挑戦し 高め合う子

校長から豊浜っ子の皆さんへ 朝会の話 <R3.3.1> ありがたい気持ちを表そう



あなたが困っているとき、友達が助けてくれたらどうしますか。そうですね。「助けてくれてありがとう。」そうお礼を言うと思います。そして友達が困っている時は、皆さんが助けてあげると思います。

3月のめあては「ありがたい気持ちを表そう。」このめあてについて、今から3つのことを話します。

① まわりの人の気持ちや行動に「気づく」。

教頭先生は毎朝昇降口や学校のまわりを掃除しています。6年生は集団登校で皆さんの安全を守ってくれました。皆さんはその姿に「気づく」ことができましたか。「そんなの当たり前だよ。」と聞いていませんか。助けてくれた友達の気持ちや行動に「気づく」ことができない人は、その人に「ありがとう」が言えません。周りの人の優しい気持ちや他の人のためにする行動に「気づく」、これがあってこそ「ありがとう」の気持ちが生まれます。



② 勇気を出して「ありがとう」の気持ちを「伝える」。

皆さんは「ありがとう」と言いたくても、勇気がなくて言えない時はありませんか。例えば、昨日を振り返り、お家の人に「ありがとう」とお礼を言ったか思い出してみましょう。大切な人に感謝する気持ちがあっても、恥ずかしくてなかなか言いにくいものです。明日3月2日は「PTA親子お弁当の日」です。お家の人と一緒にお弁当を作りながら、「いつもおいしいご飯を作ってくれてありがとう。」「大事に育ててくれてありがとう。」と、勇気を出して感謝の気持ちを伝えてみませんか。



どの学年の子も姿勢を正して、しっかりと話を聞いていました。

③ 「ありがとう」の気持ちを「行動で示す」。



もう一つ大切なのは「ありがとう」の気持ちを行動で示すことです。6年生はこの一年間、豊浜小のために、学校の中心となっていていろいろな活動に取り組んでくれました。そんな6年生に「ありがとう」と言葉で伝えるだけでなく「行動で示す」ことも忘れないで欲しいのです。6年生のがんばりを下級生の皆さんが受け継ぎ立派に活動を続けること、それができたら6年生は安心して卒業できると思います。「ありがとう」の気持ちを「行動で示す」ことも大切です。

3月のめあては「ありがたい気持ちを表そう。」

明日は「6年生ありがとうの会」。1年生から5年生の皆さんは6年生に「ありがとう」の気持ちをしっかりと伝えましょう。6年生の皆さんは下級生に「自分たちについてきてくれてありがとう」と気持ちを伝えてください。明日3月2日は、学校中にたくさんの「ありがとう」があふれる1日になるといいですね。

これでお話を終わります。

<第3回学校運営協議会が行われました。>

2月26日（金）に、第3回学校運営協議会が行われました。授業参観や情報交換を通して子どもたちの良さや課題を確認し、来年度に向けて御意見をいただきました。

学校評価で評価の低かった「**場面に応じた言葉の使い分け**」については、「**学校を公の場と位置付けて子どもたちが意識**できるようにしてはどうか。」「**まずは、『ありがとう』『ごめんなさい』がしっかりと使えるようにしたい。**」「**学校と家庭、地域が一体となって子どもたちに伝えていくことが大切。**」等、たくさんの御意見をいただきました。また、「**地域学習**」や「**日々の見守り**」等、地域としてできることは協力していくとの心強い言葉もいただきました。これらの御意見をもとに、来年度の学校運営を進めていきます。

なお、学校評価の結果や今後の取組については、ホームページに公開しますので御覧ください。



<来年度に向けて～委員会活動の引継ぎ～>

本年度最後の委員会では、来年度に向けての引継ぎが行われました。3月は4年生を仲間に迎え、4・5年生が中心となって活動を進めます。6年生は、アドバイザーとして後輩を見守っていきます。

早速、5年生の新委員長・副委員長が前に出て、会の進行をしたり、4年生に当番活動の説明をしたりしていました。慣れないながらも、次期リーダーとして奮闘している姿が頼もしく見えました。

新委員長・副委員長が前に出て会を進行しました。



当番活動の手順や注意事項を確認しています。



放送機器の使い方の説明。早く慣れるとよいですね。



鍵の場所を確認します

<子供たちの見守り、ありがとうございます。>

2月に地域や保護者の皆さんからお電話を頂きました。どのお話も子供たちの命の安全に関わる内容でした。

- ・集団登校で上級生と下級生の間が開きすぎているのですが、途中で交差する道は車がスピードを出す道なので、もし、下級生が追いつこうとして走ったときに車がきたら事故になってしまわないか心配です。
- ・通学路の途中、安全上、気になる個所を見つけたので、よろしければ学校でも確認していただけますか。
- ・低学年の子が、交通量が多く見通しの悪い道路を横切っていました。生活に慣れ、大丈夫だと判断するようになったのでしょうか。呼び止めて注意をしましたが、事故が心配なので遠回りでも横断歩道を渡るように今一度、学校での指導をお願いします。

どのお電話も、とても丁寧で、子供たちの安全を心から願っての御指摘でした。今後の子どもたちへの指導を行う中で、地域の皆さんの思いやりの中で過ごしていることも伝えていきます。

今後とも、子供たちの見守りをよろしくをお願いします。

<6年生ありがとうの会>

各学年から6年生への感謝の気持ちを伝えました。コロナ対応でゲーム・合奏・寸劇等は行えませんでした。言葉掛けやクイズ等で楽しい時間を過ごしました。

新リーダーとなる5年生は、会の運営を頑張っていました。

6年生ありがとう



縦割グループのメンバーから感謝の言葉が書かれた寄せ書きを送りました。



1年生が作った劇



クイズに答える6年生